

～高丸山の森づくり情報～

第 229 号

260702

遊学の森だより

6 月は雨の多い月でした。上旬と下旬にやってきた台風と、梅雨前線により、勝浦川も増水。アユの解禁直後の大雨で、釣り人も大変だろうなあと思いました。高丸山は、恵みの水で葉っぱが潤い、木々も嬉しそうです。普段は枯れ沢のところも、この雨で音を立てて水が流れていました。

6 月の遊学の森のようす



今年の 6 月はウツギ祭り。駐車場から遊学の森に向かう道すがら、真っ白な花が迎えてくれました



下旬の高丸山。手前の白っぽい花がウツギです。緑も濃くなって、ハルゼミも鳴いていました



ベニバナニシキウツギ(下)。白い花が多いこの時期、赤色が目立ちます

スイカズラ(上)は、長く咲いていました。「金銀花」という名にふさわしい、花の色です



エゴノキも咲いていました。実もかわいいです



森を歩くと、気持ちがリフレッシュします。気持ちいいですね。



ヤマボウシ(上)も咲いていました。見つけると「あ、あった！」と嬉しくなります

エビガライチゴ(下)は、町道沿い。花を見ると、花弁をいち早く落としていました。がく片が、花弁の代わりをしているのかな？



■森づくり活動報告

●活動期間 6月1日～6月30日

活動内容	日付	被害数	ネット補修状況
獣害防除 ネット修復	6月6日 22日	0か所 5か所	森づくり区画の外周に張られた、獣害被害防止ネットの補修状況です。ネットの破れや杭抜けなどがあり、いずれも修復しました。高丸山の駐車場付近で、ネットやわな猟にかかっていたシカを確認。地元の猟友会に連絡して、捕獲してもらいました。

●森づくり活動

6月の活動団体は、以下のとおりです。

・徳島森に親しむ会

…区画内モニタリング(6/12)、除伐(6/18)

※モニタリングは、植樹した木の残数調べです。調べると、記録になかった樹種も植樹していた、自然に生えてきたなどが分かります。



グループの内藤さんから、森づくりの方針も聞くことができました。まずはシロモジを除伐するとのことでした。

■トピックス

●「森づくりのための道具のお手入れ講座」を開催

6月21日実施の「道具のお手入れ講座」。毎年恒例の行事です。参加者が持参した道具(チェーンソーから、ナタ、鎌、包丁など)の手入れを、自分たちで行いました。今回は錆びた鎌、造林鎌、ナタ、包丁、チェーンソーが登場しました。講師に手入れ方法を教わり、研いで(目立てして)いきます。作業後、どの道具もピカピカ。これからは使うたびに手入れをして、愛着のある、マイ道具に育てていってください。



錆びだらけの刃物。でも刃は良いものなので、研いだらまた使えます。



砥石を使って研ぐのは、鎌やナタ、包丁、みんな同じです。初心者は、講師に教えてもらい、切れ味鋭い刃物にしていました。

チェーンソーの構造も学びながら、刃の目立て方法を学んでいきます。ヤスリのあて方、すり方は、なかなか難しいです。



みんなでそろって、おしゃべりしながら刃物研ぎ。道具の手入れ講座は、毎年にごやかです。



こちらはノコギリの目研ぎも相談。昔はできたけど、今は使い捨てやなあと講師談。ちょっと残念です。



錆の多かった道具も、研いで刃はピカピカになりました。



チェーンソーも目立て終了。持ち主の困りごと解決。

徳島県立高丸山 千年の森ふれあい館(指定管理者:一般社団法人かみかつ里山倶楽部)
〒771-4502 上勝町旭中村 66-1 TEL 0885-44-6680

E-mail sennennomori@kkcatv.jp

※本便りは、千年の森 HP にフルカラーでアップ中です。

公式 LINE 登録すると、毎月、千年の森の情報が届きます。ぜひ登録ください。→

